

	新型コロナウイルスワクチン間違い接種 （3回接種）について
と き	7月2日（金）
と ころ	練馬区新型コロナワクチン接種協力医療機関
<p>2日（金）、区内医療機関において、新型コロナワクチンの間違い接種（3回接種）の事案が発生した。被接種者の健康状態および体調には変化はなく、安定している。</p> <p>経過などの詳細は、下記のとおり。</p> <p>区は、当該医療機関に対し、接種時のチェック体制などの徹底を指導したほか、接種を行う全ての区内医療機関に対して、改めて間違い接種等が生じないように周知し、再発防止を徹底する。</p>	

【発生日】 7月2日（金）

【被接種者】 70歳代女性

【経 過】

- 間違い接種を受けた者（以下「被接種者」という。）は、区内医療機関（以下「当該医療機関」という。）にて、1回目接種を6月9日、2回目接種を6月30日に受けていた。
- 7月2日、被接種者は、通常の診察を受けるために当該医療機関に来院。
接種医は、被接種者を診察した後、診察室から一時退出した。
診察室に戻った際、被接種者が引き続き診察室にいたため、接種医はワクチン接種を待っているものと勘違いし接種を行った。その後、被接種者は経過観察を経て帰宅した。
- 同日午後10時頃、当該医療機関にて予診票の確認作業などを行っていたところ、間違い接種が判明した。
- 7月3日、接種医が、被接種者に直接電話して、間違い接種について説明するとともに、健康状態について確認した。現在のところ体調に変化はなく、安定している。

【原因】 医療機関の確認不足によるもの。

【再発防止策】

- 区から当該医療機関に対し、接種時のチェック体制などの徹底を指導した。
- 区内医療機関に対しては、「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト（厚生労働省作成）」を周知し、活用を促しているが、改めて、本事例の共有と共に、同チェックリストを活用し、間違い接種等が生じないように対応を行うよう周知し、再発防止を徹底する。

【問い合わせ】

練馬区 広聴広報課 広報戦略係 電話03-5984-2693